

### 平成27年度事業活動ダイジェスト①

## 平成27年度通常総会、研修会の開催

平成27年度の通常総会が平成27年6月12日（金）に「ささや」（上田市）にて開催され、平成26年度の事業報告・収支決算報告、平成27年度の事業計画・収支予算が審議されました。本年度につきましては、暫く実施されなかった親睦事業の実施が決定されました。（親睦事業の様子は裏面）



通常総会の様子



地酒屋宮島商店 宮島社長

平成27年度通常総会に合わせて開催された研修会では、地酒屋 宮島商店 代表 宮島国彦氏をお招きし、「地域資源の魅力を再発見～信州の地酒の特色～」をテーマにご講演いただきました。信州の地酒の特色は、信州の環境によるところが大きく、①山からの雪解け水により水が綺麗であること②四季がはっきりしていることが醸造に適しています。

研修の中では、きき酒も実施し3種類の日本酒を飲み比べながら、日本酒は自分に合うかどうか重要であり、自分自身の体調、天候などの外的要因で味覚が変わることも感じてほしいとの講師の説明のもと、体調とファーストインパクト、外的環境にて変化する酒の風味・色・香り・味・余韻が自分に合うかどうか感じることを体験した。



きき酒の様子

## 平成27年度事業活動ダイジェスト②

### 平成27年度青年部県大会の開催

平成27年12月1日（火）佐久ホテル（佐久市）において、青年部県大会が開催されました。講演会では、日精エー・エス・ビー機械株式会社 代表取締役社長の青木高太氏をお招きし、「経営理念と経営戦略について」をテーマにご講演をいただきました。



日精エー・エス・ビー機械（株）  
青木社長

青木氏は97年に入社し、翌98年から4年間インド・ムンバイの現地法人に駐在していた。2002年に帰任した際は、アジア通貨危機による円高・景気減速により社内に閉塞感が蔓延していた。

96年頃からインド・中国に積極的に進出していたため、社員からは海外進出は失敗したのではないかとの疑問も抱かれるようになり、不安を感じている社員がいた。

このようなときに社員が現状を知る術を持たず、頼れるもの、目指すべきものがないことに気づかされた。

02年～07年緩やかに日本景気は拡大に向かう中で、青木氏は社内で第一次意識改革、第一次内部体制整備、インド事業拡大、経営理念の確立に向けた活動を実施し08年に社長に就任した。

会社の現状、目指すべき方向性、あるべき姿を社員に理解してもらうため、全社集会を開くなどの活動を継続的に行うことで、社員の関心を高めた。また、社員の関心が高まることにより経営理念をつくることにも着手し、経営者の考えを社内外に明示することで、社内にも一体感が生まれ結束力が高まった。

経営者として、社員に経営理念をどのように伝えるか・浸透させるか大変参考になり、有意義な講演会となりました。

## 平成27年度事業活動ダイジェスト③

### 親睦事業の開催

平成28年4月27日（水）に信州ワインの産地として有名な塩尻市の「井筒ワイン」にて工場見学を行いました。ワイン工場では㈱井筒ワインの専務取締役 塚原嘉之氏、製造部長 古川 広氏に見学・試飲の説明をいただきました。

工場見学の後は、塩尻ワインによる交流懇親会を実施しました。



㈱井筒ワイン塚原専務から  
試飲するワインの説明いただきました。



㈱井筒ワイン古川製造部長（一番左）  
から製造工程について説明いただきました。